

# らい 来ぶらり

図書館へ気軽にぶらりと来館していただきたいという思いで命名しました。

図書館を英語で「Library(ライブラリー)」といいます。

No. 182 11月号

2020年11月1日 発行

たつの市立図書館

龍野図書館 TEL (0791) 62-0469

新宮図書館 TEL (0791) 75-3332

揖保川図書館 TEL (0791) 72-7666

御津図書館 TEL (079) 322-1007

<http://www.city.tatsuno.lg.jp/library/index.html>

播磨科学公園都市圏域  
定住自立圏電子図書館

電子図書館へは、  
右のQRコードから  
(<https://www.d-library.jp/haritei/>)



## 読書と私 No.172

### 「私の読書人生、スタートです！！」

新宮町 中西 統紀香

恥ずかしながら私は読書があまり得意な方ではありません。でも小学生の時、毎日出されていた「本読み」の宿題は大好きでした。特に物語が好きで主人公になりきったり、感情を込めて読むことに関しては、よくほめてもらったように記憶しています。その事が今、関わらせていただいている読み聞かせや朗読ボランティアに繋がっているのではないかな、と思います。今まで少し自信があった朗読でしたが勉強すればするほど奥が深く、自分はどれだけ井の中の蛙だったのかと思い知らされます。それでもこの歳になって学べることはとても楽しく、私の人生のスパイスになってくれています。

読み聞かせや朗読ボランティアをさせていただくようになってよく図書館へ通うようになりました。本選びをするうちに司書さんとも色々とお話させていただくようになり、沢山の本と出会い、今更ですが読書の大切さや本の面白さに触れられたように思います。しかし、元々は得意ではないので読むのに時間がかかってしまい、貸出期間中に読みきれないこともよくあります。延長しても読みきれず、同じ本を何度も借りたり…とまだまだ読書、初心者です。

人生80年。私もついに折り返し地点にきました。せっかちな私は、今までゆっくりと座って本に触れるという時間とは無縁の生活でした。そして今でも読書タイムは、家事や育児の合間の少し空いた時間です。もっともっとどっぷり本だけに集中して世界に浸り、これからは堂々と読書好き！と言えるように…。遅ればせながら、私の読書人生、スタートです！！



※『読書と私』は図書館の利用者に執筆していただいています。

『トムソーヤーを育てる水族館』

安部 義孝 著 新日本出版社 223ページ 2020年6月刊



アクアマリンふくしまの水族館長である著者が、トムソーヤーのような冒険心を持って物事を楽しむ精神の大切さについて、水族館づくりの経験を通して語る。著者は、自然に恵まれた環境の中で育ち、

少年期に出会った植物学者の清水先生から常に観察眼を持ち、自然と接する姿を学び、水族館人生が始まった。最初の上野動物園の水族館づくりでは、園長から大水槽に展示する「人食いザメを捕獲せよ！」との命を受け、捕獲したものの輸送途中で、サメが船酔いで死んでしまった。そこで輸送方法を試行錯誤し、解決へと導いた。当時、水族館の「三種の神器」として定番であったのが、イルカショー、ラッコの展示、女性ダイバーによる餌付けショーである。それを外すと経営が難しいというのが一般論であった。しかし、著者は新しい水族館の計画を立てるうち、どこの水族館へ行っても金太郎飴のよ

うでは魅力がない、チャレンジ、チャレンジと気持ちを奮い立たせ、どこにもない展示を目指して慎重派を説得した。葛西臨海水族園の計画では、過去の「人食いザメ」の経験が、大水槽で回遊する「マグロの展示」に活かされ、アラブで過ごした2年間で「七つの海」に展示する魚の採集の際に、抵抗なく世界を飛び回る原動力となったという。

現在の水族館は、時代の移り変わりとともに人の心の癒しや命の教育の場としての役割を担っている。著者は、冒険しなければ新しいものは生み出せないをモットーとし、今も新しいことに挑戦し続けている。人は何かの壁にぶつかった時も失敗を恐れず、何ごともしみ、面白がる精神を持っていれば、必ず難局を切り開くことができると感じさせてくれる1冊である。

\*トムソーヤーは、1876年マーク・トウェインの著作でアメリカの小説『トムソーヤーの冒険』の主人公。

(揖保川図書館 河部)

※申込、問い合わせは各図書館まで

トピックス

新宮図書館

実験！はてな先生のサイエンスショー

身の回りの物を使った科学ショーは不思議がいっぱい！

【日程】 11月15日(日) 13時30分～14時15分

【場所】 新宮公民館 2階 大ホール 【講師】 植並 義之 氏

【定員】 100名(保護者含む) ※要申込・先着順

【対象】 5歳以上 【申込み】 新宮図書館窓口または電話



御津図書館

玄関に向かって右手側の壁面に、  
屋外用ベンチを設置しました。

日向ぼっこしながら、読書を楽しんでみませんか？

特別整理期間が終了しました。

市内4館の特別整理期間が終了しました。



本を書庫に移した場合がありますので、お探しの本が見つからないときはお気軽にお尋ねください。

『1ねんに365のたんじょう日プレゼントをもらったベンジャミンのおはなし』  
ジュディ=パレット さく まつおか きょうこ やく 偕成社



今日はベンジャミンの誕生日です。ベンジャミンは友達を呼んでパーティーを開きました。プレゼントを開けると、鳥かごに入った鳥、ローラースケートや模型飛行機など素晴らしいものばかりでした。ベンジャミンは包みを開けるのが大好きでした。リボンを解き、包み紙をはがし、中に何があるか見る時の気持ちは何とも言えずわくわくします。

ところが、来年の誕生日が来るまであと365日もあることを考えると、ベンジャミンは悲しくなりました。そこで鳥かごをもう一度包み、次の日、まるで新しいプレゼントのように包みを開けることにしました。ベンジャミンはそれから毎晩、枕やテ

レビ、冷蔵庫やお風呂まで家の中にあるものを次から次へと包み、それを翌朝自分にプレゼントしました。そしてそれを毎日続け、366番目の日はベンジャミンの本当の誕生日です。友達がお祝いにやってくると、ベンジャミンは屋根の上にいました。不思議に思いながら皆が屋根に上がると、なんとベンジャミンの家が大きなりボンと包み紙で包んであったのです！

クリーム色の紙に黒い細い線で描かれた絵はベンジャミンの表情を豊かに表現し、家じゅうのものが次々とプレゼントとなるユーモラスさをより一層伝えます。結末の「せかいでいちばんおおきいプレゼント」に驚くとともに満足感が得られます。読んであげるなら4歳くらいから。

(新宮図書館 井口)

『黒ネコジェニーのおはなし1 ジェニーとキャットクラブ』

エスター・アベリル 作・絵 松岡 享子/張替 恵子 共訳 福音館書店



ジェニーは、小さな黒いネコで、船長のキャプテンと暮らしています。ある日、キャプテンがジェニーに「おまえのような小さなネコは、表にでて遊んだ方がいい」と優しく言いました。

キャプテンの庭では、キャット・クラブという集まりがあり、近所のネコはみんなこのクラブに入っているのに、ジェニーだけが入っていなかったのです。

ジェニーは、キャプテンが編んだ真っ赤なマフラーを巻き、夜の庭に出かけました。ところが、ジェニーは、他のネコのように鼻笛を吹いたり、後足立ちでダンスをしたりできないことを気にして、隠れて眺めていることしかできず、他のネコからクラブに誘われても、恐ろしくて逃げ帰ってしまいました。

それ以来、家にこもりきりだったジェニーに、クリスマスの前の晩、キャプテンは手作りの銀のスケート靴を贈りました。庭に出て、凍った池に立ったジェニーは、思い切って右の前足を踏み出し、左の後足を蹴り出し、氷の上をすいすい滑っていきました。ジェニーが赤いマフラーをなびかせ、月明かりにスケート靴をきらめかせながら滑る姿は、なんときれいだったでしょう。それを見ていたネコたちは、満場一致でジェニーがクラブの会員になることを決めたのでした。

はにかみやのジェニーが、勇気を出して挑戦することで、キャット・クラブやネコの学校の仲間を迎えられていく、爽快なお話3編で構成。小学校2年生くらいから。

(龍野図書館 西田)



# 11月の行事予定

※詳細は各館へお問い合わせください。

## ★ えほんのじかん・・・絵本の読み聞かせ、わらべ歌など

### 龍野図書館 【対象】1～3歳児、保護者

21日(土)  
11時～11時20分  
『くだもの』他

### 新宮図書館 【対象】2～4歳児、保護者

7日(土)・16日(月)・22日(日)  
11時～11時20分  
『おせんべ やけたかな』他

### 揖保川図書館

#### 【対象】3～4歳児、保護者

14日(土)・21日(土) 10時30分～10時45分  
『しろくまちゃんのほっとけーき』他

### 御津図書館

#### 【対象】1～4歳児、保護者

8日(日)・15日(日) 11時～11時20分  
『もりのてぶくろ』他

#### 【対象】5歳児～

8日(日)・15日(日) 11時30分～11時50分  
『サリーのこけももつみ』他

## ★ おはなしのじかん【対象：5歳児以上】・・・昔話などの語り、絵本の読み聞かせなど

### 新宮図書館

7日(土)・14日(土)・21日(土)・28日(土)  
10時15分～10時45分  
「三びきのくま」他

### 揖保川図書館

14日(土)・21日(土)  
11時～11時30分  
「びんぼうこびと」他

## ★ 読書会【対象：一般】・・・本を読んで感想を話し合う

### 龍野図書館

13日(金)  
10時～11時30分  
『ひこばえに咲く』  
玉岡 かおる 著

### 揖保川図書館

6日(金)  
10時～12時  
『包む』  
幸田 文 著

### 御津図書館

20日(金)  
13時30分～15時30分  
『沈める寺』  
木崎 さと子 著

## ★ 子どもの本を読む会【対象：一般】

### 龍野図書館

12日(木) 10時～11時30分  
『クジラがクジラになったわけ』 テッド・ヒューズ 著



## 館内特集・展示 (一部紹介)

### 龍野図書館

#### 児童展示 物語の世界へ

読書の秋です！読んでもらっても、自分で読んでも楽しい、昔話やおはなしの本を集めました。秋から冬へ移りゆくこの季節、物語の世界への旅を、どうぞお楽しみください。

【期間】11月29日まで

### 新宮図書館

#### 本を開けば美術館

図書館には、画集や文化財の写真集、それらの解説本、美術関連雑誌、芸術をテーマにした小説など、たくさんのお本があります。本を通して芸術の秋を堪能しませんか。

【期間】11月29日まで

### 揖保川図書館

#### わたしのおすすめ本

図書館利用者みなさんが「誰かに読んでもらいたい」とおすすめする本をメッセージとともに紹介します。そんな橋渡しをぜひお楽しみください。

【期間】11月29日まで

### 御津図書館

#### 食欲の秋

秋の味覚、もう味わいましたか？栗、サンマ、松茸などはもちろん、これから役立つお鍋の本など、おもしろい腹がすいてしまう、おいしそうな本を集めました。

【期間】11月29日まで